## 保健理療科 | 年間教育計画

	表現方法論	社会福祉	解剖学	生理学	東洋医学一般	あん摩実技	マッサージ実技
学期	史。 ●五十音・濁音・拗 音・数字・アルファット・特殊記号 ●点字の切れ目 ●短文点訳 ●点字による葉ののいまでのいまでのではいいのでででいいです。 ●にはいるではいいのででではないではいいできる。 ●にはいるではないではないではないではないではないではないではないです。	●盲学校の沿革 ●視覚障害支援	●人体の構成 ●骨格系 ●筋系	<ul><li>●生理学の基礎</li><li>●血液と循環</li><li>●呼吸</li></ul>	●東洋医学の基礎 ●気・血・津液の概要 ●六臓六腑 ●経絡の概要 ●所属経穴を持つ経 脈	●あん摩施術への導入 ●あん摩の基本練習 と基本手技 ●座位でのあん摩術 式	●施術室の管理と清潔保持の実際・マッサージの基本手技 ●施術室の管理と清潔保持・身体各部のマッサージ
2学期	●コミュニケーション 概論 ●聞き方 ●話し方	●視覚障害者の社会者	●筋系 ●運動学 ●消化器系 ●呼吸器系 ●泌尿器系	●消化と吸収 ●代謝と体温 ●排泄	●病因論 ●病証論 ●東洋医学的診察法 ●所属経穴を持つ経 脈	●側臥位でのあん摩 術式 ●腹臥位でのあん摩 術式 ●仕上げのあん摩術 式	●マッサージの基本 手技と身体各部の施 術の実際2
3学期	●話し方 ●臨床でのコミュニ ケーション	●視覚障害の病理	●泌尿器系 ●生殖器系 ●内分泌系	●内分泌 ●生殖と生長 ●筋	●治療法 ●演習 ●名:東洋医学的診察法 ●経絡・経穴の現代 医学的研究 ●総合学習	●前進のあん摩施術 ●古法あん摩 (按腹)	●マッサージの基本 手技と身体各部の施 術の実際3(臨床応 用)

## 保健理療科2年 年間教育計画

	生物	情報活用	解剖学	生理学	病理学	衛生·公衆衛生	臨床医学	臨床入門
学期	●運動器(関節・骨・筋・神経)の構造 ●関節の疾患 ●骨疾患 ●耐疾患 ●前疾患 ●神経金接合部疾患 ●頭肩腕症候群 ●腰下肢痛	●ITの意義とパソコン 導入 ●パソコンの基本操作と文字の入力 ●電子メールの活用 ●ワープロソフトの編集 ●辞書検索 ●他のソフトウェアと キー操作	●脈管系 ●神経系	●神経系 ●中枢神経系	●病理学の基礎 ●病因(内因) ●病因(外因)	●公衆衛生学の意義 と歴史 ●健康の保持増進と 生活 ●生活環境と公害	●五大診察法 ●バイタルサイン(生命徴候) ●整形外科的検査法 ●神経学的検査 ●運動機能検査 ●身体計測	●バイタルサイン測定の実際 ●関節可動域測定の定義 ●徒手による整形外科的検査の実際
2学期	<ul><li>●神経の構造と分類</li><li>●中枢神経疾患</li><li>●末梢神経疾患</li><li>●脱髄疾患</li></ul>	●視覚障害者用ソフトウェアとハードウェア ●インターネットの活用 ●点字ファイルの活用 ●情報の収集・整理	●神経系 ●感覚器系	●内臓の自神経性調節 ●筋の生理 ●身体の運動	●循環障害 ●退行性病変 ●進行性病変 ●単元名:3.炎症	●生活環境と公害、産業保健、精神保健、母子保健 ●生活習慣病、感染症対策	●臨床検査 ●主な症状の治療法 ●運動器疾患 ●神経疾患 ●消化器疾患 ●呼吸器疾患 ●循環器・血液疾患	●徒手筋力検査法 (MMT)の実際 ●関節可動域測定検 査(ROM)の実際 ●生体観察 ●施術に応用できる 物理療法の実際
3学期	●大腿部の外相・障害   肉離れ ●膝関節の外相・障害 ●下腿の外相・障害 ● 足部の外相・障害 ● 肩関節の外相・障害 ● 耐関節・前腕の外相・障害	●課題別パソコン指導 ●研究課題・レポート 作成	●感覚器系	●感覚器	●腫瘍 ●免疫の異常	●感染症対策 ●消毒 ●疫学、衛生統計	●泌尿器疾患 ●生殖器疾患 ●代謝性疾患 ●アレルギー疾患 ●膠原病・膠原病 ・膠原病・ ・型疾患 ●主な感染症 ●その他の総復習	<ul><li>●リスク管理について</li><li>●医療面接の実際</li><li>●緊急蘇生法</li></ul>

あんま実技	マッサージ実技	指圧実技	総合実技
●身体各部位の施術	●施術室の管理と清潔保持の実際 ●身体各部のマッサージI	●指圧の基本原則、基	●全身あん摩施術 ●主訴を踏まえた全 身あん摩施術
●臨床実習	●マッサージの基本 手技と身体各部の施 術の実際2	●指圧の基本手技	●施術所における臨 床実習前施術 ●臨床実践
●外来臨床実習	●マッサージの基本 手技と身体各部の施 術の実際・臨床応用	●指圧の基本手技とそ	●臨床実践

## 保健理療科3年 年間教育計画

	医療と社会	リハビリテーション医 学	保健理療理論	保健理療臨床論	臨床概論	地域保健と保健理療経	保健理療臨床実習	課題研究
学期	●医療制度の現状と 課題 ●保健理療の現状と	●リハビリテーション の概要 ●障害の評価 ●リハビリテーション 治療	14	●総論 ●運動器系の主な症 状	●臨床の基礎と臨床 実習に向けての事前 指導	●地域社会と理療 ●少子高齢化社会の 現状と課題 ●社会保障制度の体系	<ul><li>●臨床実習前学習</li><li>●臨床実習の実際</li><li>●校外臨床実習の実際</li></ul>	●臨床医学
2学期	●保健理療従事者の 倫理 ●あん摩マッサージ指 圧師,はり師,きゅう師 等に関する法律 ●関係法規の概要 ●関係法規の概要	●脳血管障害のリハビリテーション ●脊髄損傷のリハビリテーション ・ 脳性麻痺のリハビリテーション ・ 切断のリハビリテーション ・ 呼吸器疾患のリハビリテーション ・ 骨関節疾患のリハビリテーション ・ 関節リウマチのリハビリテーション ・ 神経疾患のリハビリテーション ・ 神経疾患のリハビリテーション	指圧の臨床応用 ●あん摩、マッサージ、	●耳鼻科·眼科·歯科疾	●臨床の基礎と校外 臨床実習指導	●日本の社会保障 ●社会保険制度 ●介護保険制度と理 療 ●あはき師の業務	<ul><li>●臨床実習の実際</li><li>●校外臨床実習の実際</li></ul>	●臨床医学
3学期		●運動学の基礎 ●人体の構造と機能 ●姿勢と運動のコントロール ●上肢の運動 ● 干肢の運動 ● 下肢の運動 ● 正常歩行と異常歩行 ●リハビリテーション医学の総まとめ	●あん摩・マッサージ・ 指圧の国家試験対 策、過去問題・練習問 題	●理療臨床論の総まと	●あん摩・マッサージ・ 指圧の国家試験対 策、過去問題・練習問 題	●理療経営の基礎 ●施術所経営の実際	●臨床実習の実際	●国家試験対策